令和5年度 学校評価

宮崎県立小林秀峰高等学校

重点目標		自己評価	学校関係者評価	評価理由(学校評議員記入)
姿勢」「深く学ぶ姿勢」の育成を図り、 基礎学力の定着と 進路保障に努める	①日々の授業や資格取得、学科間連携を推進するなど「自ら行動する姿勢」「深く学ぶ姿勢」の育成を図る	В	. А	進路決定率などから、生徒が自ら将来について考える機会を十分に与えられた教育指導を感じました。総合制専門高校の強みを生かし、学科間の連携を通して、生徒間の自立的な意見交換が行われていると感じます。生徒の多種多様な希望要望の対応ありがとうございます。生徒自身が様々なこ
	②多様な進路希望に丁寧に対応し、生徒、保護者の 希望が叶うような早期からの指導体制の充実を図 る	А		とを自分たちで考え企画しようとする姿勢が見えます(介護の魅力発信事業)。自ら行動する子が どんどん少なくなっている気がします。先生方、地域の方々の協力もあり、就職・進学に関して は、とても安心できると思います。
活が送れるよう、一 人ひとりを大切にし	①基本的生活習慣の確立に取り組み、学業と部活動の両立を推進する	В	_ А	生徒たちの心に寄り添い安心感を与えられる指導をこれからも行ってほしいと思います。本年度も十分な部活動・農業クラブの活躍だったのではないでしょうか。子供たちは充実した学校生活を送れたのではないでしょうか。いつも気持ちのよい挨拶をして貰えます。接遇が出来ていると思います。部活動ごとに文武両立の意識レベルが違うと思うのでその差をどう埋めるか。
	②教育相談体制の充実を図る(いじめ·不登校対策 委員会、特別支援対策委員会含む)	А		
	①生徒が安心して学べる教育環境の整備、危機管 理体制の確立と防災意識の醸成に努める	В	В	様々なリスクについて生徒に教育が行われ、先生方の働き方も考慮されているようですので、来年度も継続してほしいです。自己評価の「B」をうけまして、学校として改善の余地ありと判断します。職員の心身の健康が生徒の充実した学び環境にも直結すると思います。働きやすい職場環境づ
	②縦・横の連携強化による組織体制の充実ととも に、職員の心身の健康に配慮した働きやすい環境づ くりに努める	В		くりに努めていただきたいと思います。あんしんメール等により保護者にとっても確実な情報等が 受け取れる体制整備が出来ていると思います。子供達、職員ともに良い環境がつくれれば良いです が、すぐにはむずかしい。
推進し、地域に活 力を与え、信頼され る学校づくりに努		А	験 - A じ 献	SNSを通して、ボランティア活動等を拝見しています。これからも、地域社会を通した経験のチャレンジを期待しています。全国和牛能力共進会はじめ、地域の貢献は素晴らしいと感じます。PTA役員同士で意見交換も実施出来ました。保護者との連携も図られると感
	② 地域行事への参加や地域活性化の取組への協力など、地域に開かれた学校づくりに努め、積極的に地域貢献を発信する	В		じました。小林市や地域団体がおこなう活動と連携した活動をおこなうことで地域への貢献をしている。(介護予防体操を地域へ広める活動等)色々な方法で認知度が広まっている。行事に参加した時にコミュニケーションをとったほうがよい。

- 1 学校関係者評価欄に、3段階評価(A 目標を十分に達成できた。 B 目標に向けて取り組んだ。 C 目標を達成できなかった。)を記入してください。
- 2 その評価(ABC)となった理由を評価理由欄に簡潔に記入してください。